

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立茨田南小

学校

児童数

68

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.50	17.61	32.89	39.54	48.32	9.92	124.86	17.42	47.91
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	14.48	15.53	38.10	34.17	40.50	10.50	104.14	11.72	47.67
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

課題であった柔軟性においては、本年度は長座体前屈の結果が男女とも大阪市平均を上回り改善されてきた。その他20mシャトルランにおいて、男女とも大阪市、全国平均を大きく上回ることができた。前年度を上回ること为目标・指標としていた体力合計点では、男子は上回ったが女子は下回った。種目別では、男子が8種目中4種目、女子が8種目中3種目で上回ることができた。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の問いに対する肯定的な答えの割合は、男子が全国平均を4.5ポイント上回り女子は大阪市平均を7.6ポイント下回る結果となった。体力テストのそれぞれの結果に反映されていると思われる。それに対して1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、女子は全国・大阪市平均を大きく下回っているのに対して男子は逆に大きく上回る結果となった。0分と回答した男子の割合が高かったことが影響している。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

5年生だけでなく、全学年において体力テストを実施し経年的に検証してきた。柔軟性においては、3年前よりストレッチ運動を全行的に取り入れた取り組みを進め、本年度、成果をあげた。昨年度より校舎改築の影響で、運動場が半分の広さになっている中で、児童の一日の運動量の確保を目指して、かけっこ週間や縄跳び週間を設定し取り組んできた。今後も前年度の体力合計点を上回ること为目标・指標にかかげ、継続して体育の授業形態の工夫を続け、校内外での各種スポーツ大会への積極的参加を促すなどスポーツをすることが「楽しい」と実感できるような取り組みを進めていかなければならない。